

～夏場の繁殖は大変でしょうね。

夏場は分娩させないように季節繁殖にしています。経産牛は9月の末から12月中までは付けません。授精は獣医さんに任せていますし、毎週繁殖検診も行います。どうしても8、9月は中々とまらないですね。だから5、6月に生まれる牛も少なくなってしまう。

育成は30頭ほどは自分で、他30頭は秩父高原牧場に預託していますが、預託している牛は3回とまらなかったら和牛の受精卵を入れてもらいますが、これがうまくとまっています。

経産牛130頭のうち、7割は和牛を付けてF1を取ります。残り3割のうち2割はインデックス中心の交配、残り1割のタイプの良さそうな牛にアットウッドなどのショウタイプのを付けています。

牛舎の横にパドックがありますが、これはエリート牛のためのもので、晴れた日には運動させるようにしています。乾乳牛はフリーストールの一部を使って区別しています。

～住宅地が近いので堆肥の処理には気を遣いますね。

堆肥はおおっぴらには畑に戻せません。糞尿処理施設が2棟あり、直接販売もしますし、袋詰めして店で売ったりもしています。気は遣っていますが、どうしても苦情が出る事もありますね。

ベットの敷き料として戻し堆肥を入れているので、この戻し堆肥の状態が悪いと乳房炎がポツポツ出てきます。なるべく良い堆肥を作る事が肝心で、糞尿処理機に投入する時の水分調整には気を配っています。

他に乳房炎対策としては教科書どおりの手順を守るように心がけています。ただ、防げないのが蹄のPDDですね。しかも硫酸銅が使えないのです。埼玉県では条例で硫酸銅等の残留性の高い物は使う事が出来ない決まりなのです。石灰等ではどうしても防ぎきれないですね。

## 多種多様なファミリーが揃っているが、看板ファミリーが欲しい。

～柱となっているファミリーはいますか。

今うちで働いているファミリーとしては三好牧場のアニー、デニセス・デリア、能力のすごく高いコムスター・ラキータ・リー、それにエラ・エレベーションの血液も入っています。他には幕別町・山田敏明さんが18万ドルで買ったコムスター・ジエームス・カブレラや、準オールカナディアン牛のジレット・ダンディー・サンシャイン。ウインデインールビュー・プレツジャ、96点のパドジョン・スターダスト・アニサなど、何系統も入っています。他にうちで能力が高いのがクロケットエーカーズ・エムトト・エリ

ーの孫娘です。メルウッド・プレリユード・アーマというのはイリノイ州の蛋白量チャンピオン牛の流れです。

社長が搾り牛で買ってきた中にカウスというのがいました。本牛は小さい牛でしたが、本牛も娘もみんな乳が出るのです。調べたら母牛が豊頃町・山本牧場のロードビュー・ベツカー・カウス・ハムレットという3産目で2万kg搾った牛でした。どれも飼いやすいサイズで、ずいぶん乳が出るなと思うと、大体カウスなんですよ。

これらはみんな採卵していますが、ようやく1個取れたり取れなかったりと、そちらの成績は良くありません。全農ETセンターにも未經産牛を送って採卵してもらったりしています。全農では採卵してその場で移植してもらって戻してもらうという方法ですが、採卵が順調なのはラキータ・リーくらいかな。

ただ、加藤牧場の看板ファミリーがまだいないんですよ。たとえばハーゲンのような。多種多様で、広く浅くというか、この中からすごい牛が出来て、それから広がってくれば良いのですが。

～種雄牛の選択で抱っている事はありますか。

インデックス牛とショウタイプははっきり区別しています。インデックス牛は、今搾っている牛ではプラネット、モンブラン、マンオーマン。今付けているのはシヤムロツク、ナイアガラが多いかな。

ショウタイプではダーハム、ダンディーはずいぶん使いましたね。今付けているのはアットウッドが多く、今のところアットウッドに勝てる牛はいないのではと思います。

スパークリングはタイプも能力も良いので両方の意味で使っています。ファーストでEX牛も出ていますし、乳房も良さそうです。母系もセカンド・ウインドですから楽しみにしています。それにアイオンもまだ使っていますよ。

未經産牛には雌精液を使いますが、とまりの事もあるので経産牛には使いません。

## 共進会は牛を比べる事によって見える事があるし、人の繋がりが出来る。

～共進会も積極的に参加していますね。

今は毎年参加しています。毎回出さないと自分の牛のレベルが分からなくなってしまうと思うからです。欠点は分かっているのです。でも比べてみないと見えない事もある。中部日本BWではジュニアチャンピオンの三輪さんの牛と同じクラスでした。うちで1番良い牛を持って行ったつもりでしたが、こんなに差があるんだと痛感しました。

たしかに共進会は少し特殊で、上位に入るダーハムやゴールドウインの綺麗なスタイリッシュな牛をうちのフリーストールでは飼いきれるかというとなかなか難しいと思う。かと言